

和田軌一郎 和田 評論家。生没年不詳。無政府主義運動に關はり、大正十年高尾平兵衛、宮嶋資夫、後藤謙太郎等と労働社を結成して機關誌『労働者』を發刊。次ついで高尾等とソ聯に入り、翌年一月の極東民族會議に日本代表として出席。その後モスクワに止まり、日本語教師を務めて昭和初年歸國。戰時中支那に渡り、戰後歸國して開となぐ死去したといふ。

譯著書、ロゾウスキー著『英國労働運動の戦術とレーニズム』(譯、

昭和二年十一月一日南東書院)、『若きソヴェートと戀と放浪』(昭

和五年二月十五日世界の動き社)、『ロシア社會運動史』(昭和六年

二月一日解放社「各國社會運動史全集」)等。